

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2019年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第5回講義

医療分野の研究開発と社会

文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課長

仙波 秀志 氏

仙波先生からのメッセージ

山中先生、大村先生、大隅先生や昨年の本庶先生のノーベル生理学・医学賞の受賞に見られるように、我が国において医学研究は盛んに行われています。人間の健康や疾患に関する研究は、生物学のみならず工学、物理学、化学、情報学等の総合的な研究となっており、医療機器の研究開発は重要な分野です。他方で、健康や疾患に関する研究によって社会との間で様々な緊張関係が生じます。

本講義では、これらに関する政策について概説するとともに、何故このような政策がとられるのかを考えていきたいと思えます。

日時:

2019年5月10日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院

オープンホール

[B-201]

仙波秀志先生

現職:文部科学省研究振興局ライフサイエンス課長
1994年、東京大学大学院理学系研究科地球物理学専攻修了後、総理府科学技術庁入庁。再編後の文部科学省とあわせて、宇宙利用や、技術移転、広報、人材育成、国際交流、核融合等の政策実施に携わる。またその間、通商産業省、内閣府原子力安全委員会事務局、独立行政法人理化学研究所横浜研究所、外務省欧州連合日本政府代表部(ベルギー)、国立大学法人東京農工大学先端産学連携研究推進センターでも経験を積み、2018年7月より現職。

担当:工学系教育研究センター 矢久保考介教授
内線:7163 Mail: ceed-ind@eng.hokudai.ac.jp